



"Thirst" by Voldemārs Johansons, produced by and premiered in Homo Novus festival Photo: Andrejs Strokans

セゾン・アーティスト・イン・レジデンス ヴィジティング・フェロー パブリック・トーク

## Places, spaces and people in Riga

### ラトビアの首都、リガのインディペンデントの舞台芸術シーンについて語る

2017年10月10日(火) 19:00-20:30 / 東京芸術劇場 アトリエイースト (B1F) 東京都豊島区西池袋1-8-1 / 参加無料

登壇者：ラウラ・スタザネ New Theatre Institute of Latvia プロデューサー (ラトビア)

ラトビアの New Theatre Institute of Latvia でプロデューサーとして活動し、セゾン文化財団のヴィジティング・フェローとして来日するラウラ・スタザネを迎えたパブリック・トーク。ラトビアの首都、リガを拠点にインディペンデントに活動する New Theatre Institute of Latvia の活動とともに、バルト海地域における最大級の舞台フェスティバル「Homo Novus」を紹介します。

#### [プロフィール]



ラウラ・スタザネ  
(Laura Stasane)

ラトビアの New Theatre Institute of Latvia でプロデューサー、プログラム・キュレーターとして、主にコンテンポラリーダンスのプログラムを担当。舞台芸術フェスティバル「Homo Novus」や国際プロジェクト「Dance Move Cities」等を手掛けている。過去に contact Gonzo を招へいして作品をプロデュースしたほか、2015-16年にはハイネ・アヴダルと篠崎由紀子を招へいし、ラトビアの振付家や音楽家との共同制作作品をプロデュースしている2011年のTPAM in 横浜で来日。

#### [お申込方法]

メールまたは電話でお申込みください。  
Email: Laura2017@season.or.jp  
TEL: 03-5624-5951 (森下スタジオ受付 :10:00-21:00)  
\*件名を、「10月10日パブリック・トーク申込み」とし、本文に①お名前②職業③参加人数④連絡先⑤このイベントをどのようにお知りになったかをご記入ください。

#### [パブリック・トークに関するお問い合わせ先]

公益財団法人セゾン文化財団  
東京都中央区京橋3丁目12番7号 京橋山本ビル4階  
TEL: 03-3535-5566 FAX: 03-3535-5565

主催：公益財団法人セゾン文化財団  
共催：フェスティバル/トーキョー  
助成：平成29年度文化庁「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」

公益財団法人セゾン文化財団

#### [東京芸術劇場へのアクセス]

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線  
「池袋駅」西口より徒歩2分  
駅地下通路 2b 出口と直結

#### [会場へのアクセスに関するお問い合わせ先]

東京芸術劇場 TEL: 03-5391-2111 (代)

